

平取町
橋梁長寿命化修繕計画

平成 25 年 3 月
(令和 8 年 4 月改訂)

平取町建設水道課

改訂履歴

発行年月	現行版	改定理由・内容
平成 25 年 3 月	初版	第 1 回長寿命化修繕計画に基づき初版発行
平成 29 年 3 月	第 2 版	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁世宇 1 号橋の修繕計画の見直し（更新に変更）
平成 30 年 1 月	第 3 版	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長寿命化修繕計画に関する基本的な方針を追記
令和 3 年 1 月	第 4 版	第 2 回長寿命化修繕計画に基づき改訂 <ul style="list-style-type: none"> ・ 建設年別橋梁数及び今後の推移の基準年更新 ・ 管理橋梁数の変更に伴い計画対象橋梁数を更新 ・ 管理橋梁諸元を追加（橋長、上部工材料） ・ 健全度把握の基本方針を改訂 ・ 修繕内容及び時期、点検時期の更新 ・ 費用の縮減および事業の効率化に関する基本的な方針 ・ 長寿命化修繕計画による効果の更新
令和 4 年 9 月	第 5 版	<ul style="list-style-type: none"> ・ 改訂履歴に第 2 版、第 3 版項目を追記 ・ 管理橋梁諸元を追加（所在地） ・ 管理橋梁諸元を更新（仁世宇 1 号橋・農道橋） ・ 修繕内容及び時期・点検時期・点検結果の更新 ・ 費用の縮減および事業の効率化に関する基本的な方針の更新
令和 5 年 5 月	第 6 版	<ul style="list-style-type: none"> ・ 修繕内容及び時期・点検時期・点検結果の更新
令和 6 年 5 月	第 7 版	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理橋梁諸元を追加（森見橋） ・ 管理橋梁諸元を削除（中ノ沢橋・クローム沢橋） ・ 修繕内容及び時期・点検時期・点検結果の更新
令和 7 年 5 月	第 8 版	<ul style="list-style-type: none"> ・ 修繕内容及び時期・点検時期・点検結果の更新
令和 7 年 8 月	第 9 版	<ul style="list-style-type: none"> ・ 費用の縮減および事業の効率化に関する基本的な方針の更新
令和 8 年 4 月	第 10 版	<ul style="list-style-type: none"> ・ 修繕内容及び時期・点検時期・点検結果の更新

1. 長寿命化修繕計画の目的

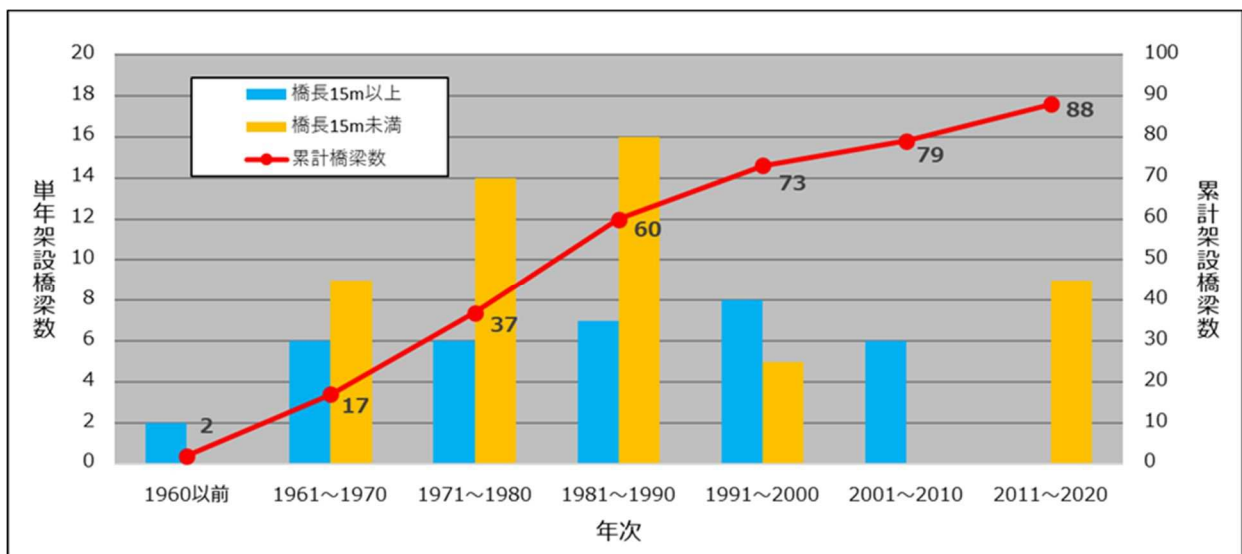
1) 背景

平取町が管理する町道橋は、令和3年1月現在で88橋あります。

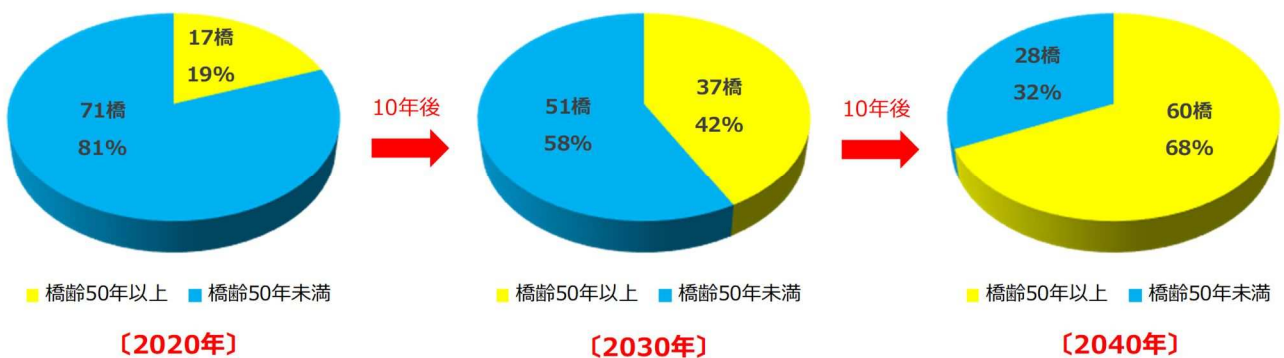
この中で、建設後50年を経過する高齢化橋梁は、現在17橋（19%）のみですが、10年後の2030年には37橋（42%）、さらに20年後の2040年で60橋（68%）となり、今後、急速に高齢化が進行していきます。

このような背景から、増大が見込まれる橋梁の修繕や架替えに要する費用に対して、可能な限りのコスト縮減の取り組みが不可欠になっています。

建設年別橋梁数



建設後50年以上経過する橋梁数の推移



2) 目的

平取町では道路交通の安全性を確保する上で、橋梁の維持管理について、これまでの『事後対応』から、計画的な『予防的対応』に転換を図り、橋梁の長寿命化によるコスト縮減を図ります。

2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

平取町が管理する橋梁数と令和2年度計画策定橋梁数は以下のとおりです。

	町道認定道路橋 (歩道含む)	町道認定外橋梁 (農道橋・林道 橋)	合計
全管理橋梁数	88 橋	13 橋	101 橋
うち計画の対象橋梁数	88 橋	0 橋	88 橋
うちこれまでの計画策定橋梁数	89 橋	2 橋	91 橋
うち R2 年度計画策定橋梁数	88 橋	0 橋	88 橋

3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

1) 健全度の把握の基本的な方針

橋梁の重要性に応じ、定期的（近接目視点検1回/5年）な点検を実施し、維持管理の基礎となる橋梁の損傷状況データの蓄積を行います。また、今後も橋梁の重要度に応じた定期パトロールや地震時および洪水発生直後などにおける臨時点検を行い、橋梁の損傷状態の把握に努めます。

2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋梁を良好な状態に保つため、日常的な維持管理としてパトロールや清掃などに努めます。

4. 対象橋梁ごとの概ねの修繕内容及び時期・点検時期

1) 修繕内容及び時期・点検時期

修繕内容及び時期・点検時期は様式1-2による。

※詳細点検結果に基づき、対策工法・優先順位を検討し、修繕計画の見直しを行います。
また、劣化の激しい橋を優先的に補修します。

2) 対象橋梁の状態

本計画時点における、対象橋梁の点検・診断結果は、別紙対象施設一覧による。

対象施設一覧

令和8年4月1日現在

橋梁番号	橋梁名	所在地(字名)	維持管理区分	架設年(西暦)	経年数(年)	橋長(m)	径間数(基)	幅員(m)	有効幅員(m)	上部構造	健全性
1	農道橋	字荷菜	C	2021	4	3.8	1	8.7	7.5	BOX	I
2	荷菜大橋	字荷菜	A	1979	46	300.0	5	8.5	7.5	鋼箱	II
3	川向陸橋	字川向	A	1982	43	143.8	5	8.7	7.5	鋼I箱	III
4	シラウ橋	字川向	A	1978	47	13.5	1	8.5	7.5	PC	II
5	佐藤橋	字川向	C	1981	44	9.2	1	7.5	6.5	PC	III
6	池田橋	字川向	C	1987	38	8.8	1	7.5	6.5	PC	II
7	神社橋	字紫雲古津	C	1975	50	3.8	1	7.2	6.7	BOX	II
8	中島橋	字紫雲古津	B	2003	22	18.2	1	6.2	5.0	PC	I
9	船藤橋	字紫雲古津	C	1970	55	3.4	1	12.3	11.5	BOX	I
10	我妻橋	字紫雲古津	A	1996	29	2.5	1	8.5	6.5	BOX	I
11	浜瀬橋	字紫雲古津	C	1979	46	2.8	1	4.9	4.1	BOX	II
12	学校橋	字紫雲古津	A	2004	21	11.5	1	13.0	12.0	PC	I
13	浜田橋	字紫雲古津	C	2004	21	11.3	1	6.7	5.5	PC	I
14	新生橋	字去場	C	1984	41	4.1	1	7.6	6.7	RC	II
15	タップコサラ橋	字紫雲古津	C	1979	46	4.6	1	7.7	6.7	RC	I
16	かねひら橋	字去場	C	1988	37	3.4	1	5.7	5.0	BOX	II
17	池添橋	字去場	C	1973	52	4.0	1	6.0	5.5	BOX	II
18	中央橋	字去場	C	2004	21	7.4	1	7.7	6.5	BOX	I
19	米村橋	字荷菜	C	1965	60	5.6	1	8.7	7.5	PC	I
20	橋本橋	字荷菜	C	2013	12	3.9	1	8.9	8.1	BOX	I
21	中山橋	字荷菜	B	1976	49	15.1	1	6.0	5.0	鋼H	I
22	ケナシ橋	字荷菜	C	1983	42	3.4	1	6.3	5.5	BOX	II
23	辻橋	本町	C	1970	55	4.8	1	6.7	6.0	BOX	II
24	山沿橋	本町	A	1973	52	4.1	1	6.1	5.5	BOX	II
25	都2号橋	本町	C	1978	47	4.6	1	7.9	7.0	RC	II
26	本町中島橋	本町	C	1996	29	2.4	1	10.2	9.1	BOX	I
30	亜別1号橋	字小平	A	1988	37	27.8	1	7.2	6.0	PC	I
31	亜別2号橋	字小平	A	1988	37	27.8	1	7.2	6.0	PC	I
32	亜別3号橋	字小平	A	1987	38	10.2	1	7.2	6.0	PC	II
33	亜別4号橋	字小平	C	1962	63	4.3	1	4.6	4.0	RC	I
34	亜別5号橋	字小平	C	1962	63	5.4	1	4.6	4.0	RC	I
38	公園橋	字二風谷	A	1987	38	91.0	3	10.5	9.5	PC	II
39	旧道コガネ橋	字荷負	C	1992	33	4.3	1	6.4	5.2	RC	I
41	貫気別川向橋	字貫気別	B	1970	55	78.0	3	6.4	5.0	鋼I	I
45	志文橋	字貫気別	C	1965	60	7.5	1	5.8	5.0	鋼H	III
46	トエナイ橋	字貫気別	C	1976	49	13.5	1	7.5	6.5	PC	I
47	アブシトエナイ橋	字貫気別	A	2005	20	128.3	4	5.2	4.0	鋼I	II
50	旭1号橋	字旭	B	1968	57	50.0	2	4.8	4.0	鋼I	I
51	旭ニツタナイ1号橋	字旭	C	1975	50	6.4	1	4.8	4.0	PC	I
52	旭ニツタナイ2号橋	字旭	C	1976	49	6.4	1	4.8	4.0	PC	I
53	栄進橋	字旭	B	2004	21	30.0	1	7.7	6.5	鋼I	II
54	貫栄橋	字旭	B	1997	28	38.6	2	7.7	6.5	PC	I
55	旭水道1号橋	字旭	B	1994	31	15.7	1	5.2	4.0	PC	I
56	旭水道2号橋	字旭	B	2004	21	20.2	2	4.0	3.8	鋼H	III

橋梁 番号	橋梁名	所在地 (字名)	維持管 理区分	架設年 (西暦)	経年数 (年)	橋長 (m)	径間数 (基)	幅員 (m)	有効 幅員 (m)	上部構造	健全性
58	長知内1号橋	字長知内	A	1983	42	11.5	1	8.7	7.5	PC	II
59	沖中橋	字長知内	A	1988	37	2.6	1	8.0	8.0	BOX	I
60	萱野1号橋	字長知内	A	1989	36	13.0	1	8.7	7.5	PC	II
61	萱野2号橋	字長知内	C	1990	35	11.0	1	8.7	7.5	PC	I
62	藤内橋	字長知内	B	1936	89	18.9	2	6.1	5.5	RC	III
66	幌毛志橋	字幌毛志	A	1989	36	122.0	4	7.2	6.0	鋼I	II
67	公住橋	振内町	A	2000	25	15.1	1	9.5	8.5	PC	I
68	池売小橋	振内町	A	1982	43	37.1	1	8.2	7.0	鋼I	II
69	仁世宇駅前橋	字岩知志	A	1978	47	5.5	1	8.0	7.0	PC	II
70	仁世宇橋	字岩知志	B	1971	54	59.9	3	4.7	4.0	鋼H	III
73	仁世宇1号橋	字仁世宇	B	2021	4	47.0	1	7.9	6.7	鋼I	I
74	仁世宇2号橋	字仁世宇	B	1966	59	40.7	1	4.7	4.0	鋼I	III
75	仁世宇3号橋	字仁世宇	B	2022	3	15.5	1	4.7	4.0	鋼H	I
76	仁世宇4号橋	字仁世宇	C	1964	61	6.3	1	4.1	3.7	RC	III
77	平和橋	字岩知志	B	1995	30	64.2	2	7.2	6.0	鋼I	II
81	発電所橋	字岩知志	B	1960	65	19.2	1	10.3	9.7	アーチ	II
85	豊糠岩内橋	字豊糠	C	1966	59	12.5	1	5.8	5.0	鋼H	III
86	岩内橋	字豊糠	B	1963	62	35.7	1	4.7	4.0	鋼箱	II
87	パンケ岩内橋	字豊糠	B	1991	34	17.4	1	8.7	7.5	PC	I
88	幌見橋	字豊糠	B	2004	21	55.0	2	5.2	4.0	鋼I	I
91	遊歩道橋	本町	C	2004	21	4.1	1	2.7	2.7	鋼H	III
96	1号橋	本町	C	1986	39	5.4	1	5.5	4.5	BOX	I
97	総主別1号橋	字芽生	B	1973	52	20.5	1	6.0	5.0	鋼H	I
98	総主別2号橋	字芽生	B	1974	51	18.5	1	6.0	5.0	鋼H	I
99	総主別3号橋	字芽生	B	1975	50	15.5	1	6.0	5.0	鋼H	II
100	総主別4号橋	字芽生	C	1976	49	6.5	1	5.8	5.0	PC	I
101	水源地橋	字川向	C	1987	38	12.5	1	6.0	5.0	PC	II
102	オユンベ1号橋	本町	C	1984	41	4.3	2	27.5	15.1	BOX	I
103	平成橋	字荷葉	A	1991	34	15.0	1	9.1	8.0	PC	II
106	北斗橋	本町	B	1994	31	26.0	1	7.2	6.0	鋼I	II
107	一号橋	本町	C	1992	33	11.5	1	7.7	6.5	PC	I
108	旭新栄橋	字旭	B	1991	34	41.4	1	7.7	6.5	鋼I	I
109	問田橋	字旭	C	1989	36	2.6	1	7.0	4.0	BOX	I
110	モイワ橋	字旭	B	1989	36	62.0	2	5.2	4.0	PC	I
111	シュッタ第2橋	振内町	C	2002	23	12.0	1	7.2	6.0	PC	II
112	白川橋	振内町	C	2002	23	2.9	1	9.0	6.0	BOX	I
113	かねひら2号橋	字去場	C	2003	22	7.4	1	6.2	5.0	BOX	I
114	福山橋	字去場	C	2004	21	4.1	1	7.2	6.0	BOX	I
115	紫雲古津川向大橋	字紫雲古津	A	2008	17	378.8	5	13.0	12.0	PC	II
117	トエナイBOX橋	字貫気別	C	1993	32	2.6	1	6.0	5.4	BOX	I
118	森見橋	字岩知志	C	1999	26	58.0	2	5.2	4.0	鋼I	I

5. 費用の縮減および事業の効率化に関する基本的な方針

1) 基本的な方針

平取町の管理する橋梁は、今後 20 年で急速に高齢化が進行します。

今後の維持管理・更新費用の増加や、将来の人口減少が見込まれる中、老朽化が進行する管理橋梁に対応するためには、コスト縮減や事業の効率化が必要となります。

平取町では、「**集約化・撤去**」、「**新技術等の活用**」、「**費用縮減**」に対する短期的な数値目標を設定し、コストの縮減および事業の効率化を目指します。

2) 集約化・撤去

平取町が管理する全 88 橋の内 1 橋については、通行する車両が限定されており、また河床路による代替機能も確保されていることから、今後廃橋に向けた検討を進めます。

また、迂回路が存在し統廃合が可能な路線にかかる橋梁は、道路インフラの利用制限による住民への影響を考慮したうえで、集約化・撤去、機能縮小などが可能か検討し、令和 12 年度までに 1 橋程度の廃止、3 百万円のコスト縮減を目標とする。

3) 新技術等の活用

点検・設計・修繕等の事業実施にあたり、外部委託を行うすべての橋梁で以下に該当する新技術の活用が可能か検討し、作業効率や費用縮減について総合的に従来工法との比較を行い、令和 12 年度までに約 1 割程度の活用を目標とする。

- ・ NET I S の登録技術
- ・ 点検支援技術性能カタログに掲載されている技術
- ・ メーカーの新製品などで、従来技術と比較してコストの縮減や事業の効率化が期待される技術

<修繕工事への活用の検討>

修繕工事を実施する全ての橋梁の補修工法、材料について、設計段階で新技術の適用性に対する検討を行い、従来技術よりも優位となる場合は積極的に活用します。

<点検への活用の検討>

1 巡目の点検において、高所作業車及び橋梁点検車を使用した橋梁については、2 巡目点検時に、新技術による点検の活用を検討します。

また、1 巡目の点検でロープアクセスによる点検を実施した橋梁(2 橋)および、高所作業車・橋梁点検車による近接目視点検が困難な橋梁(1 橋)については、新技術の活用を重点的に検討し、コスト縮減を目指します。

4) 費用縮減

橋梁長寿命化修繕計画により、予防的な補修を行うことで維持管理費用の縮減を目指し

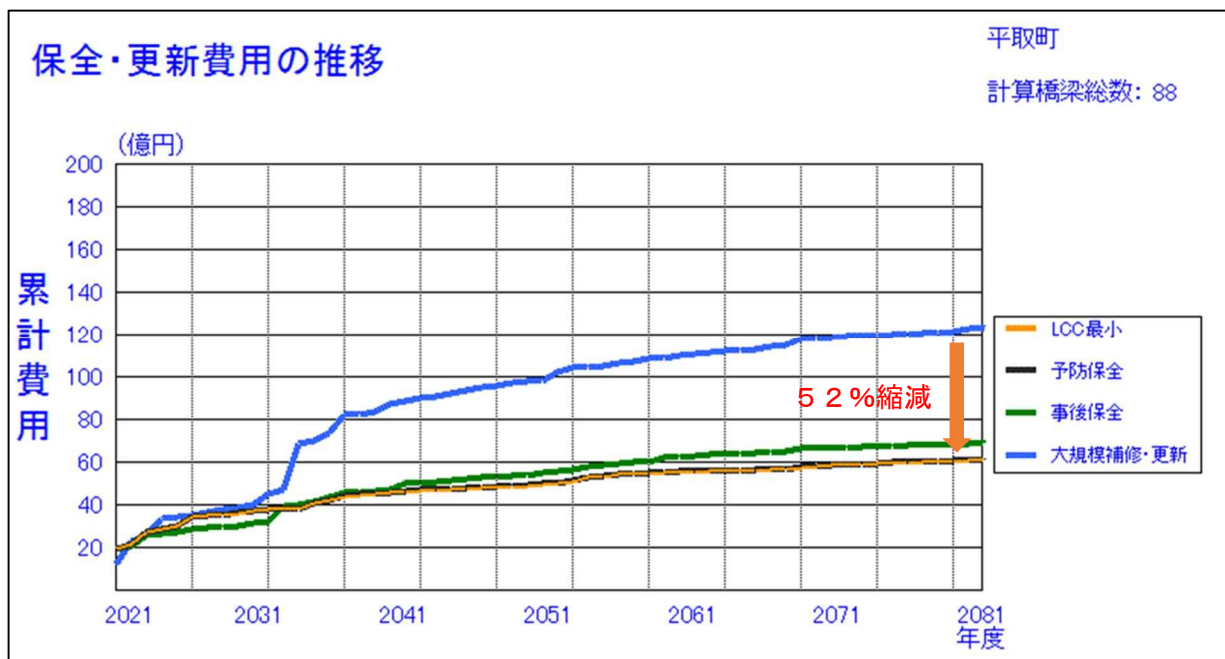
ます。事後保全と予防保全で修繕費用を試算した結果、今後60年で約5割のコスト縮減が見込まれます。また、年度毎の維持管理費用を平準化させることで、財政への集中的な負担を抑制します。

管理橋梁の一部については直営点検の実施や新技術の活用を重点的に検討することで、令和12年度までの期間で約2百万円のコスト縮減を目標とする。

6. 長寿命化修繕計画による効果

今後60年間のLCCシミュレーションによる投資効果は、予防保全を導入することで、大規模補修・更新費用の125億円に対して最適な予防保全費用が60億円となり、65億円（52%）の縮減効果が期待できる結果が得られています。

BMSによる修繕計画方針毎の累計費用推移



【様式1-2】

※着色部は橋梁点検実施予定年次を示す

橋梁名	健全性	路線名	橋長(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	修繕計画	対策の内容・時期・事業費(百万円) ※経費込										備考	
								2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)	2030(R12)		合計
志文橋	Ⅲ	貫気別トエナイ線	7.5	1965	60	2021	対策内容 事業費			←→	←→								R6修繕工事済
										【橋台】空隙充填工、根固工 【地覆】打換え 【支承】塗装塗替え(RC-I) 【伸縮装置】取替え 【防護柵】取替え									
										19.2	10.1								
藤内橋	Ⅲ	長知内阿部線	18.9	1936	89	2022	対策内容 事業費				←→	←→							R7修繕工事済
											【橋台・橋脚】断面修復 【主桁】断面修復 【橋台】根固工 【地覆・防護柵】打換え								
											19.5	44.6							
岩内橋	Ⅱ	豊糠岩内線	35.7	1963	62	2022	対策内容 事業費		←→										R4修繕工事済
										【支承】支承モルタル補修									
										2.6									
佐藤橋	Ⅲ	川向町界線	9.15	1981	44	2025	対策内容 事業費										←→	←→	
																	【橋台】断面修復、護岸工、空隙充填工 【主桁】断面修復 【伸縮装置】取替え		
																	10.1		
川向陸橋	Ⅲ	荷菜福満線	143.8	1982	43	2023	対策内容 事業費				←→	←→	←→	←→	←→				
											【支承】塗装塗替え(RC-I)、支承モルタル補修 【伸縮装置】取替え 【主桁】塗装塗替え(RC-I) 【床版】防水工、断面修復 【橋台・橋脚】断面修復								
											33.8	34.1	36.0	40.0	40.0				
仁世宇2号橋	Ⅲ	仁世宇川沿線	40.7	1966	59	2023	対策内容 事業費										←→	←→	
																	【橋台】断面修復、根固工 【支承】取替え、支承モルタル補修 【地覆】打換え 【防護柵】取替え		
																	25.0	25.0	
仁世宇橋	Ⅲ	仁世宇市街線	59.9	1971	54	2023	対策内容 事業費										←→	←→	
																	【床版】防水工、断面修復 【伸縮装置】取替え 【地覆】打換え 【防護柵】取替え		
																	30.0	30.0	
仁世宇4号橋	Ⅲ	仁世宇川沿線	6.3	1964	61	2021	対策内容 事業費					←→							
												【橋台】断面修復 (他事業)							
												1.0							R8修繕工事予定 (他事業)

【様式1-2】

※着色部は橋梁点検実施予定年次を示す

橋梁名	健全性	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	最新点 検年次	修繕 計画	対策の内容・時期・事業費（百万円） ※経費込										備考		
								2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)		合計	
紫雲古津川向大橋	II	川向紫雲古津線	378.8	2008	17	2023	対策内容													修繕工事完了済 概算工事費 (0.0)
							事業費													
中島橋	I	紫雲古津中島線	18.16	2003	22	2025	対策内容													
							事業費													
船藤橋	I	紫雲古津船藤線	3.4	1970	55	2024	対策内容													
							事業費													
我妻橋	I	紫雲古津山沿線	2.54	1996	29	2024	対策内容													
							事業費													
学校橋	I	川向紫雲古津線	11.46	2004	21	2025	対策内容													
							事業費													
浜田橋	I	紫雲古津タップコサラ線	11.26	2004	21	2025	対策内容													
							事業費													
新生橋	II	去場新生線	4.1	1984	41	2024	対策内容													
							事業費													
タップコサラ橋	I	去場中島線	4.55	1979	46	2025	対策内容													
							事業費													

【様式1-2】

※着色部は橋梁点検実施予定年次を示す

橋梁名	健全性	路線名	橋長(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	修繕計画	対策の内容・時期・事業費(百万円) ※経費込											備考		
								2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)	2030(R12)	合計			
問田橋	I	旭モイワ線	2.6	1989	36	2025	対策内容														
							事業費														
白川橋	I	池売白川線	2.9	2002	23	2022	対策内容														
							事業費														
かねひら2号橋	I	去場かねひら線	7.4	2003	22	2025	対策内容														
							事業費														
福山橋	I	去場新生線	4.1	2004	21	2025	対策内容														
							事業費														
トエナイBOX橋	I	貫気別トエナイ線	2.6	1993	32	2022	対策内容														
							事業費														
森見橋 (移管受け)	I	仁世宇川沿線	2.6	1999	26	2023	対策内容														
							事業費														
今後の修繕・架替え事業費(百万円)								85.0	123.5	66.2	79.1	79.7	84.3	58.6	40.0	75.1	73.5		健全性Ⅱ(R12以降)		
年度別修繕・架替え事業費(百万円)								47.2	86.5	57.9	63.4	79.7	66.3	58.6	40.0	65.1	73.5		概算工事費		
年度別設計委託費(百万円)								37.8	37.0	8.3	15.7	0.0	18.0	0.0	0.0	10.0	0.0		(58.9)		